

令和7年度 第3回 蒲小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年9月18日(木)13:00~14:15
- 2 開催場所 浜松市立蒲小学校 多目的ルーム
- 3 出席委員 稲垣 邦圓、原 利夫、鈴木 厚子、橋爪 洋子、名倉 善郎、
早川 奈穂子、佐藤 紀子、名波 久子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 平野 悦司（蒲協働センター所長）
- 6 学 校 内山 圭子（校長）、大宮 久人（教頭）、磯部 真代（教頭）、
梅村 友之（主幹教諭）、磯部 陽子（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 磯部 陽子
- 10 議長の選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、鈴木 厚子委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
(1)地域愛を育むために
(2)子供たちの安全を守るために
- 12 会議記録
司会の磯部教頭から、委員総数8人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）地域愛を育むために

議長の指示により、第2回学校運営協議会で先生方と共に蒲の地域について語るグループワークを行った感想を求め、委員からは以下のような感想や発言があった。

- ・学校運営協議会の前日に先生方が蒲をよく知るために、グループワークを行ったのが良かった。先生方と交流し、先生方がとても輝いていると感じた。（稲垣委員）
- ・先生方がとても熱心に地域のことを知ろうとしていて、グループワークを行って良かったと思う。来年度も続けてほしい。（名倉委員）
- ・交流がない先生方と話ができて良かった。先生方も子供たちに色々な体験をさせたいと思っているのが分かって良かった。（早川委員）
- ・蒲小学校は、地域との交流がとても盛んで、ボランティアの人数も多いので活気があって良い。（橋爪委員）
- ・蒲地域の活動行事が多く、町民体育大会は子供たちがとても楽しんで参加できている。地域愛を育むことができていると思う。（早川委員）

(2) 子供たちの安全を守るために

議長の指示により、梅村主幹教諭から、防災訓練の在り方や9月2日に行った避難訓練の様子について説明があり、委員から、以下の発言があった。

- ・実際に地震が起きれば、児童は学校で待機しているところへ地域の皆さんが3,000人ぐらい避難してくると思う。対応できるように訓練しておいた方が良い。(稲垣委員)
- ・想定外の地震がいつ、何処にいるときに起きるのか分からない。学校からの引き渡しはどうしたら、安全でスムーズにできるのか教えてほしい。(佐藤委員)
- ・緊急地震速報は、スマートフォンで受信できるが、クラスでの授業中にはどのような対応をしているか。(早川委員)
- ・児童や地域の方々に、自宅にいた方が安全なのか、それとも避難した方が良いのか、色々な事を想定して教えておいた方が良い。(原委員)
- ・防災時には、誰に何をしてなど、指名して指示した方が良いと聞いたことがある。(名波委員)
- ・緊急地震速報は、学校全体に自動的に流れるようにしてほしい。(佐藤委員)

委員の発言をうけて

- ・スマートフォンは、浜松市教育委員会のガイドラインで教室に持ち込んではいけないことになっている。職員室で緊急地震速報を聞いてから、約10秒ある想定で、その間に職員室から校内放送で全校へ伝えるように訓練している。
- ・防災ラジオの購入も検討している。電気が停電することもあるので、トランシーバーやメガホンも活用していきたい。

その他連絡事項等

司会から、次回の会議は、2026年1月27日(火)13時から開催する旨の報告があった。